

【研究主題】

自分の考えをもち、伝え合う児童の育成 ～問題解決学習を通して～

第4回 研究授業

令和7年10月22日（水）

第3学年 国語科「すがたをかえる大豆」

○研究主題に迫るための手立て

【視点1 考えをもたせるための手立て】

- ・「解決すべき課題」を児童から引き出し、共に学習計画を立てる。
- ・「学習の流れ」を掲示し、見通しをもって自ら活動に取り組めるようにする。
- ・解決するにあたって、具体的な手段や方法を自分で選べるワークシートにする。

【視点2 伝え合うための手立て】

- ・話し合いの型を決めて、学びを深めることができるようにする。
- ・対話を通して、感想を伝えたり、助言したりできるグループ活動を取り入れる。

○授業の様子



【協議会の内容】

- ・「説明文を書く」というゴールが明確で、みんな目的が分かっていたよかった。
- ・話し合いの型は、どの教科でも使えるので良いと思った。
- ・レベルに応じて、ワークシートの取り組みを選択できる工夫が良かった。
- ・ハンドサインを取り入れることで、発言が苦手でも意思表示ができたり、参加したりできる。
- ・話し合いに必要な材料が集めきれいなため、話し合いが活発にできなかったグループがあった。読み取りを丁寧に行う時間をもっと取り入れるとより良い。